



### シリーズ「元気が一番！」

## トキの歌 ～ 日本一のトキの学校 ～

校長 笠井 猛雄

10月15日は、行谷小学校の歴史に残る特別な1日となりました。

午前には、「『中国洋県訪問団』歓迎交流会」と「姉妹学校調印式」が、学校の体育館で行われ、中国洋県の小学生との友好の証として、全校で「トキの歌」を歌いました。

午後は、佐渡トキ野生復帰10周年を記念した「放鳥式」に全校が招待され、日本中が注目する中、一人一人がトキに対する思いを込めて「トキの歌」を歌いました。

### 行谷小学校「トキの歌」

作詞 平成19年度行谷小学校5・6年生

作曲 平成19年度行谷小学校作曲実行委員会

1

青空にはばたく 力強く美しく  
春夏 秋冬

どんなときでも かがやきつつける  
目を閉じれば 広い世界のはてまで  
きみは とびつつける

限りなく 青い空で  
心をふるわせ  
世界へと とんで行け

2

佐渡にはばたく 力強く美しく  
朝でも 夕方でも

どんなときでも かがやきつつける  
目を開けば これからの未来へと  
きみは とびつつける

限りなく 広い空で  
心をふるわせ  
未来へと とんで行け



子どもたちには、行谷小学校は「日本一のトキの学校」だから、それにふさわしい態度で参加するように話をしました。

一人一人が自分のめあてをしっかりと決めて、「トキの歌」の練習に取り組みました。

全校一人一人から、校長室で「交流会」と「放鳥式」のめあてを発表してもらいました。

全員から、校長室で「トキの歌」を歌って（暗唱して）もらいました。

子どもたちは、当日の様子を次のように振り返りました。

#### <交流会>

- ・大きな声で歌いました。歌詞の意味が伝わるように、きれいな声で歌いました。
- ・「仲良くしましょう。」という気持ちで歌いました。
- ・一生けん命歌って、すっきりしました。とてもいい時間を過ごせたと思います。
- ・中国の人と仲良くしていきたいです。今度はわたしが中国へ行ってみたいです。

#### <放鳥式>

- ・緊張してドキドキしました。まちがえずに歌えて、ほっとしました。
- ・まこさまの前で歌いました。もう一度歌いたかったです。
- ・まこさまを見たら、笑顔だったので安心しました。
- ・トキを応援する気持ちで歌いました。力強くはばたいてほしいと思いました。
- ・トキがいつも元気で飛べるように、トキに聞こえるように大きな声で歌いました。
- ・トキが空を飛んでいるのを見ると、なんだか元気が出ました。
- ・佐渡にトキが増えてほしい、トキが日本中をはばたいてほしいと思って歌いました。

一人一人が自分の思いや願いを実現し、達成感や充実感をもつことができました。

洋県の小学生とトキに「元気」を届けることができた貴重な一日となりました。

これからも「日本一のトキの学校」としての自信と誇りを持ち、「トキの歌」を歌い継いでいってほしいと思います。